若きリーダーと精鋭メンバーによる
バッハの傑作とバロック演奏の最先端

AOYAMA
MUSIC FOUNDATION
KYOTO, SINCE 1987

J.S.バッハ
管弦楽組曲　第1番　ハ長調　BWV1066

ピゼンデル
ダンスの性格の模倣

J.S.バッハ
ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲　ハ短調　BWV1060R

J.S.バッハ
ヴァイオリン協奏曲　第2番　ホ長調　BWV1042

ビュファルダン
5声の協奏曲　ホ短調より、第2楽章

J.S.バッハ
ブランデンブルク協奏曲　第5番　ニ長調　BWV1050

佐藤俊介とオランダ・バッハ協会管弦楽団

Shunske Sato and
the Netherlands Bach Society

2019
9.28 [sat]
15:00開演（14:30開場）

青山音楽記念館 バロックザール

入場料：5,000円（全席指定）

チケット発売

バロックザール・オンラインチケット　先行発売 》2019年5月9日（木）10:00から販売開始
青山音楽記念館 窓口販売、チケットぴあ、ローソンチケット 》2019年5月11日（土）10:00から

バロックザール・オンラインチケット（ホームページより）
・お支払いはクレジットカード決済、コンビニ支払い、ホール窓口で可能。
・チケット受け取りは、セブンイレブンにて手数料無料で受け取れます。
※オンライン購入には、会員登録が必要です。

青山音楽記念館バロックザール　☎075-393-0011　受付 9:30~18:00（月・火 休館）

チケットぴあ http://r.pia.jp　☎0570-02-9999（Pコード 149-774）
ぴあ店舗のほか、セブンイレブン、ファミリーマートでもお買い求めいただけます。

ローソンチケット http://l-ticket.com/　☎0570-000-407（Lコード 53988）
ローソン・ミニスップトの端末Loppi（ロッピー）をご利用いただけます。

チケットぴあ、ローソンチケットをご利用の場合、チケット代金に加えて、手数料が必要となります。

※演奏予定曲目は予告なく変更となる場合がございます。　※未就学児のご入場はご遠慮ください。　※一度のお申込みにつき購入いただけるチケット枚数は4枚までとさせていただきます。
※お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はいたしかねます。予めご了承ください。　※会場での録音・録画・写真撮影は固くお断りします。

主催　公益財団法人青山音楽財団

今日の古楽ブームを牽引してきたオランダから、佐藤俊介率いるオランダ・バッハ協会管弦楽団が来日。同協会は1921年に創設された、世界最古のバロック・アンサンブル。繊細な音色の美しさや、絶妙なアンサンブルの美しさで、高く評価されています。

若き俊英、佐藤俊介が音楽監督に就任するというニュースは、革新的でユニークなアンサンブルとして評価されてきたオランダ・バッハ協会管弦楽団が、その存在感をさらに高めるだろうと、好感を持って受け止められました。佐藤と精鋭メンバーが築き上げる至高の響きをお楽しみください。

オランダ・バッハ協会管弦楽団 The Netherlands Bach Society

オランダ・バッハ協会管弦楽団は100年近くにわたり、バッハを身近なものにする取り組みを続けてきた。ことの始まりは1921年、オランダ・ナールデンの大教会でバッハの「マタイ受難曲」を演奏しようとする計画だった。そのころアムステルダムのコンセルトヘボウでウィレム・メンゲルベルクが大規模な演奏会を開いていたのに呼応する形で、あえて小編成の楽団で教会内で演奏することを目指した。それ以来、バッハ協会は柔軟な編成による屈指の演奏団体として知られるようになる。2017-2018シーズンまで音楽監督を務めたヨス・ファン・フェルトホーヴェンは斬新なプログラム構成と研究により、バッハの作品とともに、バッハと同時代の作曲家の作品群に光を当てた。2018年から後継の音楽監督に就任した佐藤俊介は、バッハ協会の100周年に向けて楽団を牽引している。

バッハ協会は教育にも力を注いでいる。毎年多くの学校が「マタイ受難曲と向きあう」プロジェクトに参加。2012年にはラボバンクの協力により中学・高校生向けのプロジェクト「バッハのビート」を開始した。こうした取り組みが将来の聴衆を育むのに貢献している。2014年にはバッハの全作品を演奏し録音する長期プロジェクト「オール・オブ・バッハ」を開始。現在、毎週金曜日にバッハ作品の新しい録音をインターネット上のallofbach.comで公開し続けている。

https://www.bachvereniging.nl/

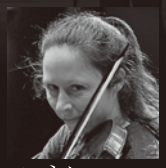
佐藤俊介 Shunske Sato

［ヴァイオリン／オランダ・バッハ協会 音楽監督］

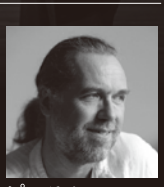
モダン、バロック双方の楽器を弾きこなすヴァイオリニストとして、活発にコンサート活動を行っている。

バロック・ヴァイオリン奏者としては、コンチェルト・ケルンおよびオランダ・バッハ協会のコンサートマスターを務める。2018年6月1日より、オランダ・バッハ協会第6代音楽監督に就任。モダンの分野では、日本の主要オーケストラはもちろん、ベルリン・ドイツ・オペラ管、バイエルン放送響、フィラデルフィア管、ボルティモア響、ナショナル響、シアトル響などと共演。2010年、第17回バッハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。録音も数多く、2018年秋にはイル・ポモ・ドーロとの共演によるJ.S.バッハ ヴァイオリン協奏曲集（ワーナーミュージック）、無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲を収録したCD（ACOUSTIC REVIVE）をそれぞれ発売。ヴァイオリン協奏曲集では、グラモフォン誌のマンスリー・チョイスに選ばれるなど国際的にも高い評価を得ている。

オランダ・バッハ協会管弦楽団 来日メンバー



アンネケ・ファンハーフテン
Anneke van Haaften
［ヴァイオリン］



ピーテル・アフルティト
Pieter Affourtit
［ヴァイオリン］

フェムケ・ハウジンガ
Femke Huizinga
［ヴィオラ］

ルシア・スヴァルツ
Lucia Swarts
［チェロ］

ヘン・ゴールドソーベル
Hen Goldsobel
［コントラバス］

ベニー・アガッシ
Benny Aghassi
［バスーン］

マルテン・ロート
Marten Root
［フルート］

エマ・ブラック
Emma Black
［オーボエ］

ヨンチョン・シン
Yongcheon Shin
［オーボエ］

ディエゴ・アレス
Diego Ares
［チェンバロ］

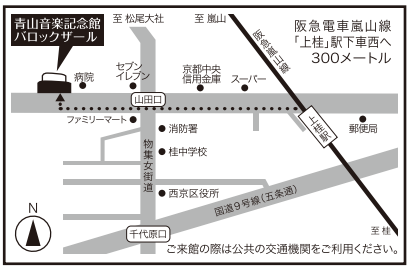
バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

お問い合わせ

☎075-393-0011

9:30〜18:00 月・火 休館

〒615-8282
京都府京都市西京区松尾大利町9-1
https://barocksaal.com



私たちは、広く日本の音楽活動の普及と
発展のための支援事業と
音楽ホールの運営を行っています。

公益財団法人青山音楽財団

事業内容

- ・主催公演事業
- ・新人助成公演事業・助成公演事業
- ・青山音楽賞［新人賞・青山賞・バロックザール賞］
- ・育成支援事業［学校等支援事業・奨学金事業］
- ・青山音楽記念館バロックザール　運営

2020年設立30周年を迎えます。　www.aoyama-music-foundation.or.jp